

講義名	ホスピタリティ英語			授業形態	
担当教員	山本 勝巳	開講期・曜日・時限	後期 火曜日 3 時限		
		単位数	2	履修開始年次	2 年生
			ナンバリング・コード	TOR284	

主題と概要

海外から来目する外国人の数は増加しており、私たちの日常生活において海外からの観光客を目にする機会も増えています。そのような状況で仕事の場面を中心とした英語によるコミュニケーションの訓練を場面ごとに入門的・実践的に行います。

到達目標

- ・ホテル・空港・観光施設といった産業・場面ごとに必要な英語表現が適切に使えるようになる。
- ・観光分野でよく使われる単語が適切に使えるようになる。
- ・ロールプレイングによって、実践的なコミュニケーションが行えるようになる。

提出課題

- ・オンライン/オフラインでの課題提出を求めます。
- ・ペア（グループ）ワーク（複数回）
- ・小テスト（複数回）

課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法

提出課題については講義内で確認します。オンラインの小テストについて、解答後ただちにスコア等がオンラインで確認可能。

評価の基準

- 授業中の活動状況15%・ペア（グループ）ワーク15%・小テスト10%・定期試験60%
- * オンラインの小テストについては設定された期間を過ぎると練習・受験できません。
- * 15回の講義に出席して期末試験を受験した学生が評価対象となります。

履修にあたっての注意・助言他

2025年度とは違うテキストを使用します。必ず購入してください。
授業には積極的に参加してください。英語の聴解力（聴き取り文法）を高めるよう努力してください。
指定以上の回割欠席すると単位が認定されません。出席管理は自分で行うこと。
講義外での学習・受験も必要です。

教科書	.ベーシック観光英語	観光英検センター	三修社	2,200	9784384334371
-----	------------	----------	-----	-------	---------------

参考図書

.なし.					

その他

授業中に適宜資料を配布します。

授業計画

1. ガイダンス - Unit 1 (Travel)
予習内容: 指定教科書を手直し、シラバスをよく読む。教科書「はじめに」に目を通しておく (60分)。
復習内容: 教科書 Vocabularyの確認・音読練習 (180分)。
2. Unit 1 (Travel)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
3. Unit 2 (Jobs and People)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
4. Unit 3 (Getting on the Plane)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
5. Unit 4 (At the Immigration and Customs)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
6. Unit 5 (At the Airport)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
7. Additional Unit 1 (Transportation from the Airport to the Hotel)
予習内容: 教科書に目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Conversationの確認・音読練習 (180分)。
8. Unit 6 (Hotel)・Additional Unit 2 (At a Hotel: Explaining a Key Card)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
9. Additional Unit 3・4 (At a Hotel: Departure by Taxi・Greeting a Guest at the Ryokan)
予習内容: 教科書に目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Conversationの確認・音読練習 (180分)。
10. Additional Unit 5 (How to use a Ryokan Bath・Dinner Service at the Ryokan)
予習内容: 教科書に目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Conversationの確認・音読練習 (180分)。
11. Unit 7 (Restaurant)・Additional Unit 7 (Japanese Restaurant)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
12. Unit 8 (Sightseeing)・Additional Unit 12 (City Tours in Tokyo)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
13. Unit 9 (Shopping)・グループワーク (1)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
14. Unit 10 (Transportation)・グループワーク (2)
予習内容: 教科書 Conversationに目を通し、指示された課題を済ませる (60分)。
復習内容: 教科書 Readingの確認・音読練習 (180分)。
15. グループワーク (3)
予習内容: 発表用2 (3)を完成させる (200分)。
復習内容: 発表したデータを見直す (40分)。

授業形態（アクティブ・ラーニング）

ア: PBL（課題解決型学習）	イ: 反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ: ディスカッション、ディベート	エ: グループワーク
オ: プレゼンテーション	カ: 実習、フィールドワーク
キ: その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	

卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連

場面ごとに適切なやり方で「人と円滑なコミュニケーションをとることができる」ことを目指し、「顧客満足を得るために必要なホスピタリティとコミュニケーション力」の修得を目指します。

双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述

教材配布・小テスト・期末試験の実施にはLMSを利用する予定

実務経験の有無及び活用

実務経験なし

備考